**A Title in English: A subtitle in English**

＊掲載決定後記入First name FAMILY NAME

＊共著の場合改行First name FAMILY NAME

Abstract

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××（150語以内）

Keywords: ◯◯、××、△△、▽▽、□□実践・調査報告の場合は、冒頭要旨とキーワード不要

Subheading

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

*Subtitle*

×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

Table 1

*Title of the Table in Italics*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |
| xxxx | xxxxxxxxxx | xxxx |

*Note.* xxxxxxx

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

*Note*. 　xxxxxxx

Figure 1

*Title of the Figure in Italics*

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

Notes

1. ×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××
2. ×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

References

Appendix

＊掲載決定後記入氏名と所属

 (First name FAMILY NAME, xxx University)

（単著の場合。）

(Hanako KOKUSAI, xxx University; John SMITH, yyy University)

（共著で所属先が異なる場合。）

(Hanako KOKUSAI, John SMITH, yyy University)

（共著で所属先が同一の場合。）

**日本語　論文名**実践・調査報告の場合はこのページ不要

―副題―　副題がある場合は、全角ダッシュ、スペースなし。

＊掲載決定後記入　著者姓　著者名

　＊共著の場合　国際　花子・スミス　ジョン

要旨

××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××（400字以内）

＊掲載決定後記入(著者姓―○○大学)

**『ICU日本語教育研究』**

**投稿論文の書式について**

**１．用紙・書式**

＊本文と参考文献ともに以下の通りとする。

用紙　　：A4判横書きWordファイル原稿

余白　　：上下35mm左右30mm

字詰め　：39字前後×39行

**２．論文名、著者名、要旨、キーワード**

* 最初の行に論文名（Times New Roman，11pt、太字、中央寄せ）
* 副題がある場合は改行せず：で続けて記入する。本題副題共に、各単語の頭文字のみ大文字にする。ただしas, with, andのような4文字以下の単語は小文字のみで表記。

例）　Novel-Word Learning, Executive Control and Working Memory: A Bilingual Advantage

* 見出し語の大文字・小文字使用についてはAPA (The American Psychological Association) のPublication Manual 最新版（第7版）に準拠すること。
* 著者名は採用が決まってから記入する。
* 著者名は名・姓の順に並べ、名は頭文字のみ大文字、姓は全て大文字、名と姓の間はコンマなしで半角スペースを入れる。　例）Hanako YAMADA
* 所属は、referenceの後に右寄せで載せる。テンプレート参照。
* 要旨は、第二言語による著者名の記載の下を１行あけて、Times New Roman、10pt、150語以内で書く。
* 1行あけて、キーワード（５語まで）をMS明朝・10ptsで左寄せで入れる。本文と同じ言語のキーワードのみを記載。

**３．見出し・本文**

* Subheading: Arial 10pts
* *Subtitle*: *Arial 10pts* 斜体
* 本文フォント：Times New Roman 10pts。Subtitleと本文の間は1行あけずに書く。
* 注： 本文の直後にまとめて入れる。フォントは10pt。

本文中は「上付き」を使用し、右肩に(数字)で示す。例(5)

本文中の文献表示： 特に注意が必要な箇所は黄色で示してある

* 著者名・刊行年を本文で表示する場合

Monaghan, Mattock, and Walker (2012) Webb and Kagimoto (2011)

* 著者名・刊行年を本文カッコ内で表示する場合。異なる論文は**，**でなく**；**で区切る。

(Ellis, 2011; 2012) (Dressler & Kamil, 2006) (Webb & Kagimoto, 2011), (Monaghan, Mattock, & Walker, 2012; Webb & Kagimoto, 2011)など

**４．図表 (Figures)**

本文と図表のあいだは１行あける。図表は中央寄せ。

表のタイトルは表の上、図のタイトルは図の下に、行をあけずに斜体、図表の左に合わせて表記。

図表の注（p値など）は、図表の下に、行をあけずに表記。

図表内には、9pt未満の文字は使用しない。また基本的に、表の縦罫線は白、横罫線は黒とする。

Table 1

*Title*　（ 表の上、左寄せ、ゴシック・Times New Roman、9pt）

|  |
| --- |
| Times New Roman 9pt以上9pt以上 |
| ｘｘ | ｘｘｘｘｘ | ｘｘｘ |
| ｙｙ | ｙｙｙｙｙ | ｙｙ |
| ｚｚ | ｚｚｚｚｚ | ｚｚ |

*Notes*.（表の下、左寄せ、MS明朝・Times New Roman、9pt）

*Notes*.（図の下、左寄せ、MS明朝・Times New Roman、9pt）

Figure 1

*Title* ( 図の下、左寄せ、ゴシック・Times New Roman、9pt）

 **５．参考文献**

* 論文中に引用したもののみを挙げること。
* 日本語文献（50音順）の次に欧文文献（アルファベット順）で記載。
* 欧文文献のフォントはTimes New Roman 10pt、日本語文献のフォントは明朝10pt。

参考文献について

＜日本語文献表記＞

* 著書の場合：著者姓名（2018）『著書名』出版社名（括弧は全て全角。）
* 共著者の場合は、全角ナカグロ「・」で併記。
* 学術誌掲載論文の場合：著者姓名（2018）「論文名」『学術誌名』巻数(号数), （「,」の後には半角スペースを入れる。）123-134.
* 著書掲載論文の場合：論文執筆者名（1998）「論文名」著者姓名『著書名』, （「,」の後には半角スペースを入れる。）出版社名, 123-134. （「,」の後には半角スペースを入れる。）
* インターネット情報の場合：（当該情報が記載されているウェブサイトなどのアドレスを入れ、資料にアクセスした日付を括弧付きで記載する。）

＜欧文文献表記＞

APA (The American Psychological Association ) のPublication Manual 最新版（第7版）に準拠することとする。

* 著書の場合：

Nation, P. (2013). *Learning vocabulary in another language (2nd ed.)*. Cambridge, England: Cambridge University Press.

著者名（姓の後にコンマ、名イニシャル表記の後にピリオド）、年号（半角カッコの後にピリオド）、著書名（イタリック体表記の後にピリオド）、出版地（後ろにダブルコロン）出版社名（最後にピリオド）

* ジャーナル掲載論文の場合：

Perfetti, C. (2007). Reading Ability: Lexical Quality to Comprehension. *Scientific Studies of Reading*, 11, 357-383.

年号の後、論文名（後ろにピリオド）、ジャーナル名（イタリック体表記）＋イタリック体コンマ＋イタリック体巻数＋コンマ、ページ数（最後にピリオドppなし）

* 著書掲載論文の場合：

Dressler, C., & Kamil, M.L. (2006). First-and second-language literacy. In D. August, & T. Shanahan, (Eds.), *Developing literacy in second language learners: Report of the national literacy panel on language-minority children and youth* (pp.197-238). Mahwah, NJ: Erlbaum.

ページ数は著書名の後に挿入(例：pp. 234-245)．とする。その後に出版地、出版社名を表記。

* オンラインの論文でDOIがある場合：

Gor, K. (2018). Phonological priming and the role of phonology in nonnative word recognition. *Bilingualism: Language and Cognition*, 21, 437-442. doi.org/10.1017/S1366728918000056

ページ数（後ろにピリオド）の後にDOIを記載。

* オンラインの論文でDOIがない場合：

Sillick, T. J., & Schutte, N. S. (2006). Emotional intelligence and self-esteem mediate between perceived early parental love and adult happiness. *E-Journal of Applied Psychology, 2*, 38-48. Retrieved from http://ojs.lib.swin.edu.au/index.php/ejap

ページ数（後ろにピリオド）の後に、Retrieved from http://www/xxxxx の形でURLを記載する。和文文献の場合は、 “Retrieved from” の代わりに、URLの後ろに「より取得」と記す。

**６．その他**

* 執筆者が特定されるような情報（謝辞、助成金情報等）は投稿時には記載しないこと。